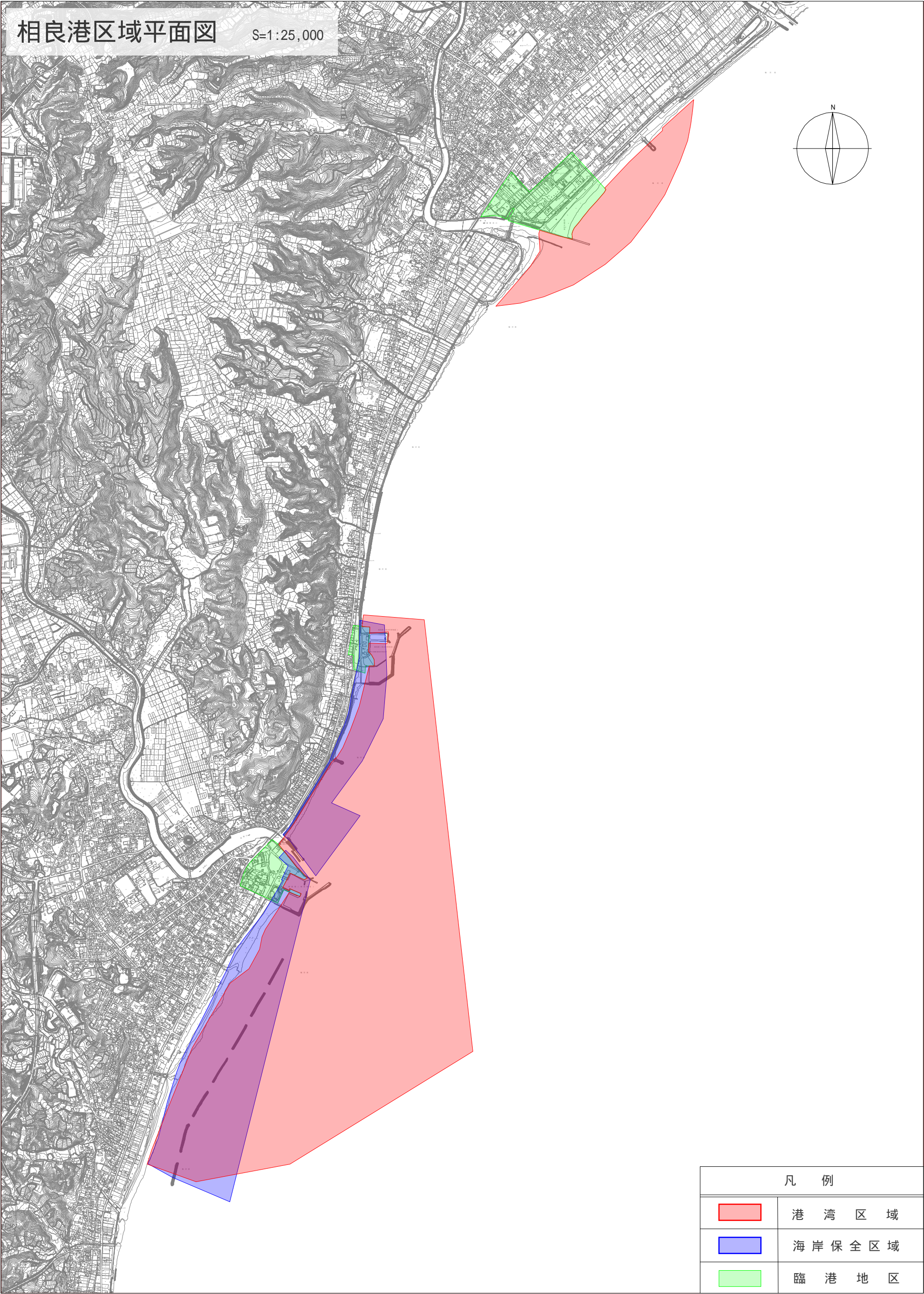
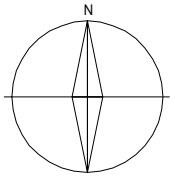





相良港区域平面図

S=1:25,000



凡 例	
	港 湾 区 域
	海 岸 保 全 区 域
	臨 港 地 区

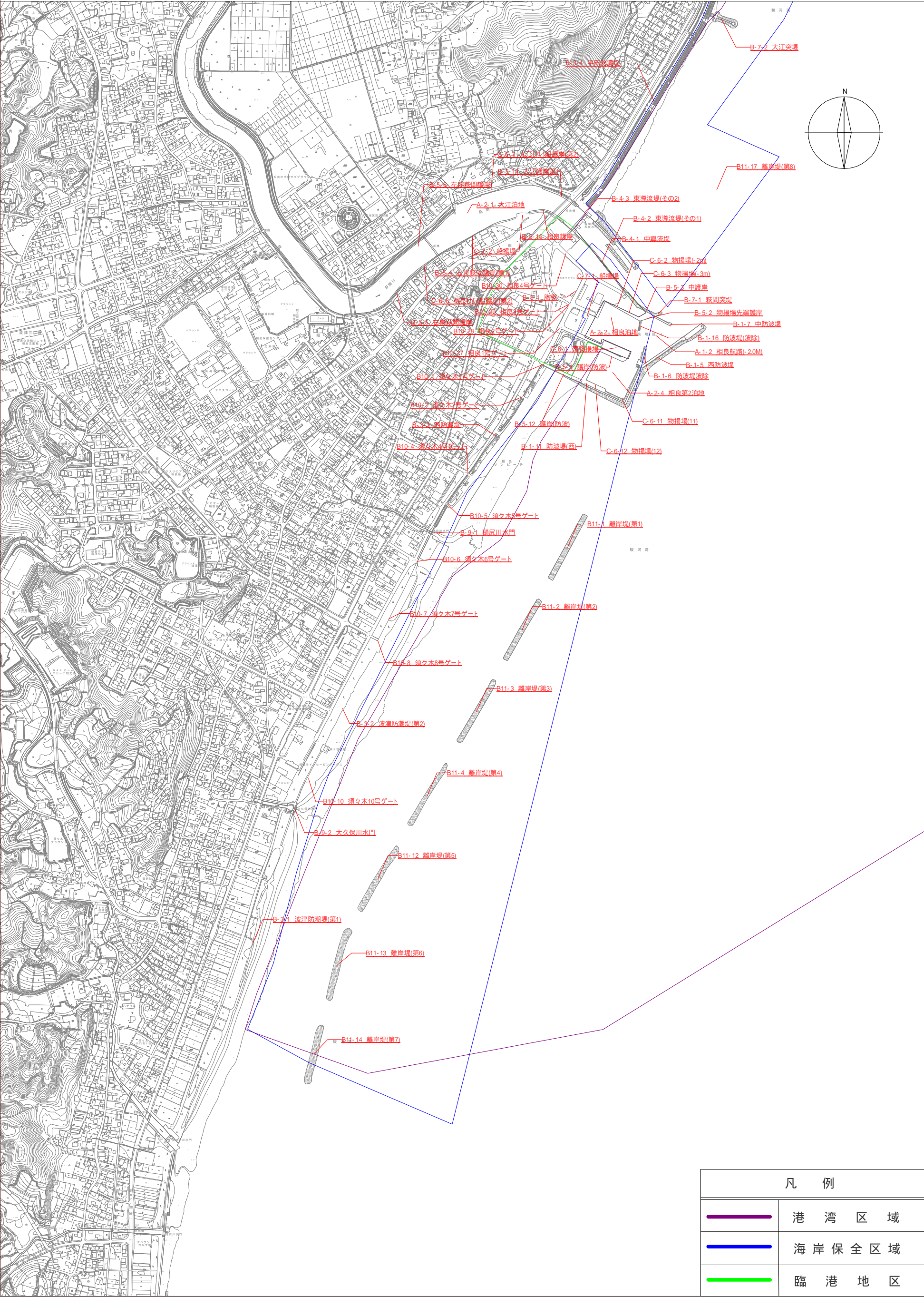


凡 例	
	港 湾 区 域
	海 岸 保 全 区 域
	臨 港 地 区

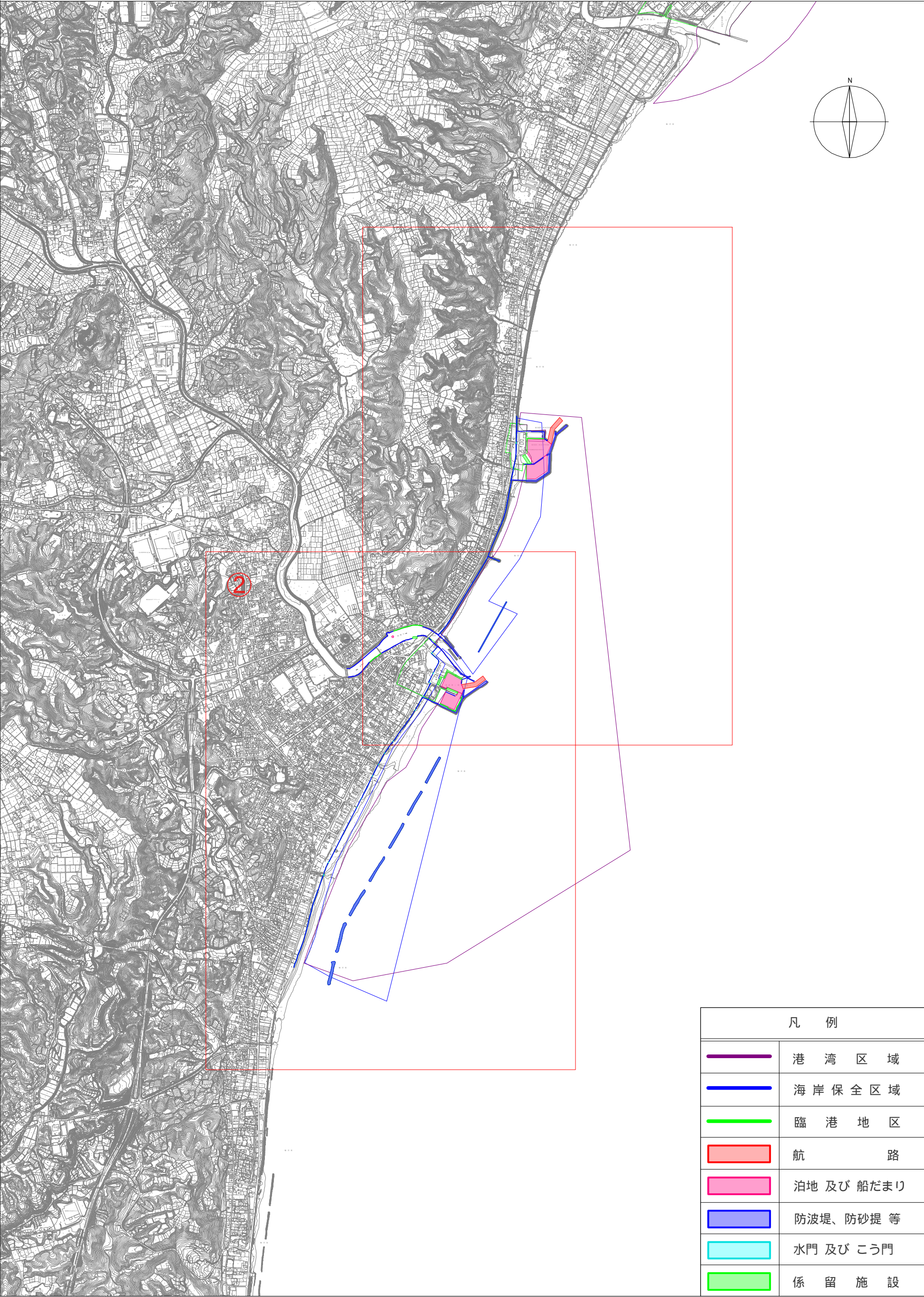
相良港施設位置図

S=1:10,000

2 / 2 枚



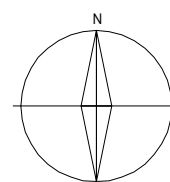
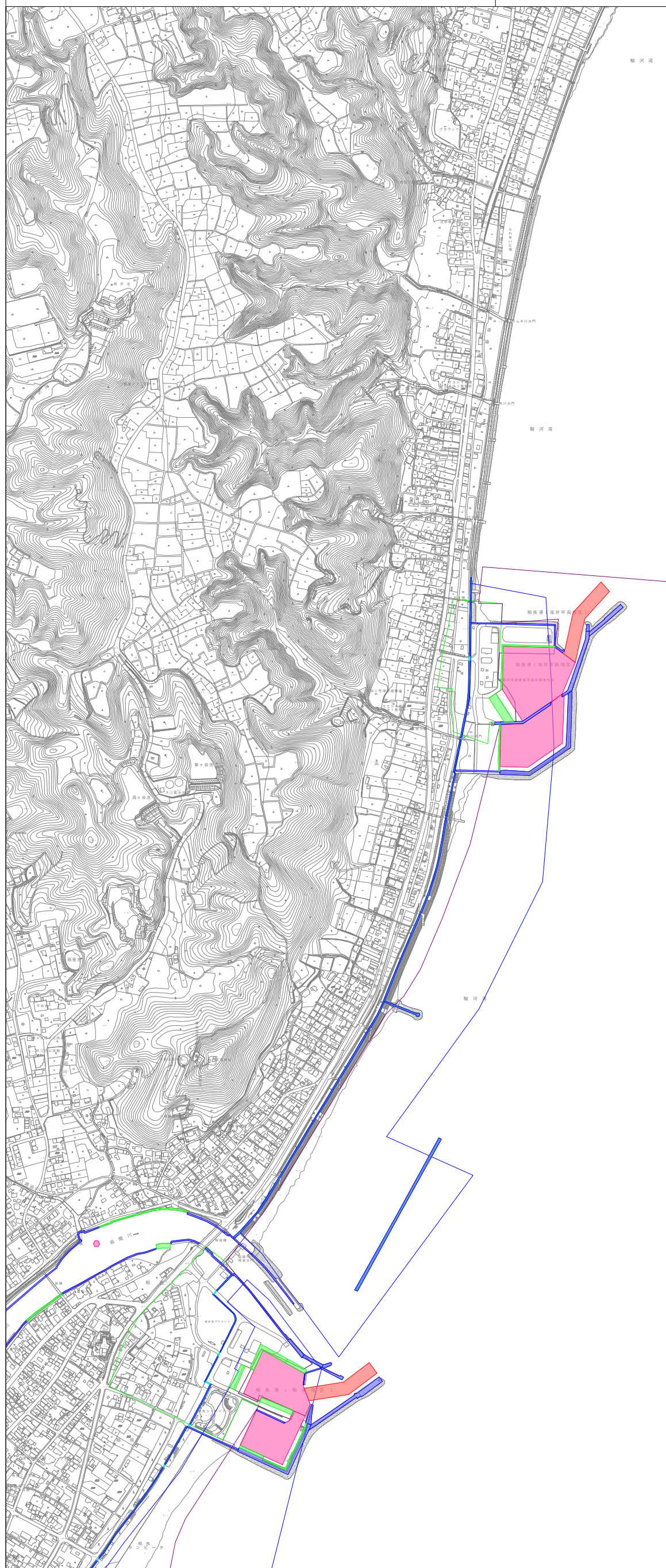
凡 例	
	港 湾 区 域
	海 岸 保 全 区 域
	臨 港 地 区



相良港施設モデル展開図

S=1 : 10,000

1 / 2 枚

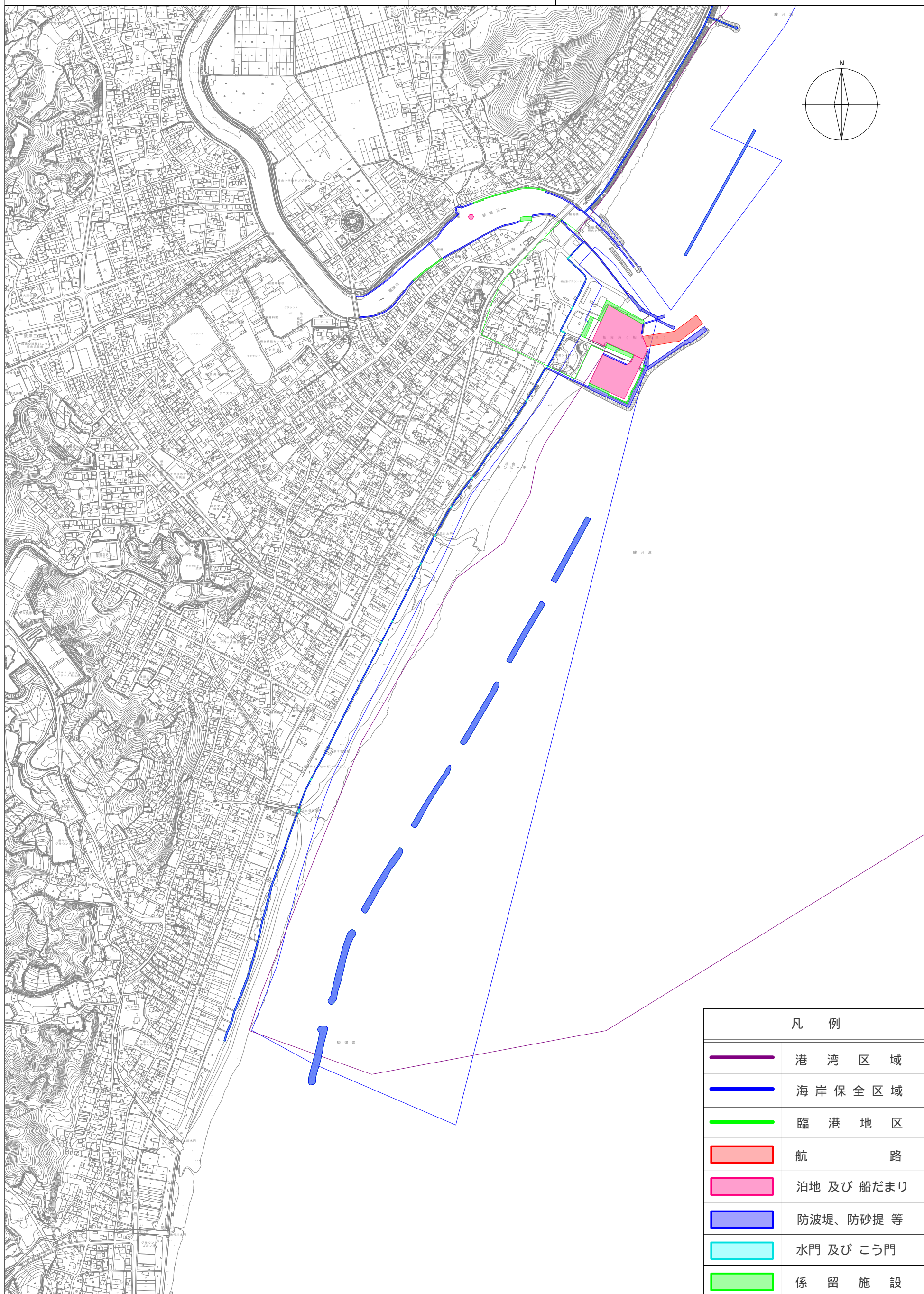


凡 例	
	港 湾 区 域
	海 岸 保 全 区 域
	臨 港 地 区
	航 路
	泊地 及び 船だまり
	防波堤、防砂堤 等
	水門 及び こう門
	係 留 施 設

相良港施設モデル展開図

S=1 : 10,000

2 / 2 枚



港湾管理用基準面 決定 変更 報告書

相良港(相良地区)港湾管理用基準面は下記のとおり 決定 変更 したので報告します。

国土交通省港湾局長 殿

令和7年2月3日現在

相良港 (相良地区)	水 準 面 図	
	大 潮 平 均 高 潮 面	※
	さ く 望 平 均 満 潮 面	1.72
	平 均 水 面 〔 自2018年 1月 1日 〕 〔 至2022年12月31日 〕	1.00
	東 京 湾 平 均 海 面	0.83
	大 潮 平 均 低 潮 面	※
	さ く 望 平 均 干 潮 面	0.03
	最低水面(港湾管理用基準面)	0.00
	験 潮 基 準 面	1.09
記 事	最低水面の採用区分	平均水面から告示のZ ₀ による方法
	既往最高潮面	+2.65 ※※ (令和元年10月12日)
	既往最低潮面	― ※※
	平均水面の採用区分	右験潮所観測(平成30年～令和4年)による平均水面

験 潮 所					
(1) 験 潮 所 名	御前崎検潮所				
(2) 所 在 地	静岡県御前崎市港6111-2				
	緯 度	N- 34° 36′ 30″	経 度	E- 138° 13′ 20″	
(3) 管 理 者	静岡地方気象台	所有者名	静岡地方気象台		
設 置 年 月 日	昭和45年 4月 (1970年)				
験潮開始年月日	昭和26年 8月 (1951年)				
自 記 験 潮 儀	(4)型式	電波式	(5)縮率		
験 潮 記 録	(6) 現 存 す る 記 録 の 期 間		昭和26年 8月～現在		
	保 存 箇 所 名		気象庁		
験 潮 井 戸	直 径		内径 1.2m		
	球分体の高さ 〔 最低 水面上 〕		TP上 2.313m(2022年～) 〔 観測基準面上 (気象庁公表値、2023年基準面図に対応) 4.240m〕		
	井 戸 端 か ら 井 戸 底 迄 の 実 測 深 さ		4.85m		
導 水 管	直径	内径	0.1 m	長さ	2.4 m

基 本 水 準 標 (県BM)			
所 在 地	静岡県牧之原市相良 相良港内		
標 高	最 低 水 面 上	2.81m	
	東 京 湾 平 均 海 面 上	1.982m	
備考	基準とする国土地理院二等水準点標石 番号2589 標高+6.057(令和6年5月23日調査)		
	基本水準標と上記水準点標石を水準測量した年月 令和6年4月		

主 要 調 和 定 数 又 は Z ₀			
分 潮	半潮差の値※	Z ₀ の値	記事
M ₂		1.00	Z ₀ は御前崎港のZ ₀ 1.00を準用し、海上保安庁告示(令和6年11月11日)による。
S ₂			
K ₁			
O ₁			

必要と思われる関係事項	※海上保安庁告示のZ ₀ の根拠となる主要分潮の調和定数(振幅)は確認できないため、大潮平均高潮面、大潮平均低潮面は算出しない。 ※※気象庁公表値による。既往最低潮面の公表はないため割愛。
-------------	--

港湾管理用基準面
決定
変更
報告書

相良港(坂井地区)港湾管理用基準面は下記のとおり
決定
変更
したので報告します。

国土交通省港湾局長 殿

令和7年2月3日現在

相良港 (坂井地区)	水 準 面 図		
	大 潮 平 均 高 潮 面	※	
	さ く 望 平 均 満 潮 面	+ 1.72	
	平 均 水 面 〔 自2018年 1月 1日 〕 〔 至2022年12月31日 〕	+ 1.00	
	東 京 湾 平 均 海 面	+ 0.83	
	大 潮 平 均 低 潮 面	※	
	さ く 望 平 均 干 潮 面	+ 0.03	
	最低水面(港湾管理用基準面)	± 0.00	
	験 潮 基 準 面	－ 1.09	
記 事	最低水面の採用区分	平均水面から告示のZ ₀ による方法	
	既往最高潮面	+2.65 ※※ (令和元年10月12日)	
	既往最低潮面	－ ※※	
	平均水面の採用区分	右験潮所観測(平成30年～令和4年)による平均水面	
必要と思われる関係事項		※海上保安庁告示のZ ₀ の根拠となる主要分潮の調和定数(振幅)は確認できないため、大潮平均高潮面、大潮平均低潮面は算出ししない。 ※※気象庁公表値による。既往最低潮面の公表はないため割愛。	

験 潮 所			
(1) 験 潮 所 名	御前崎検潮所		
(2) 所 在 地	静岡県御前崎市港6111-2		
	緯 度	N- 34° 36′ 30″	経 度 E- 138° 13′ 20″
(3) 管 理 者	静岡地方気象台	所有者名	静岡地方気象台
設 置 年 月 日	昭和45年 4月 (1970年)		
験潮開始年月日	昭和26年 8月 (1951年)		
自 記 験 潮 儀	(4)型式	電波式	(5)縮率
験 潮 記 録	(6) 現 存 す る 記 録 の 期 間		昭和26年 8月～現在
	保 存 箇 所 名		気象庁
験 潮 井 戸	直 径		内径 1.2m
	球分体の高さ〔最低水面上〕		TP上 2.313m(2022年～)〔観測基準面上(気象庁公表値、2023年基準面図に対応) 4.240m〕
	井 戸 端 か ら 井 戸 底 迄 の 実 測 深 さ		4.85m
導 水 管	直径	内径 0.1 m	長さ 2.4 m
基 本 水 準 標 (県BM)			
所 在 地	静岡県牧之原市相良 坂井平田港内		
標 高	最 低 水 面 上		3.92m
	東 京 湾 平 均 海 面 上		3.091m
備考	基準とする国土地理院二等水準点標石 番号2589 標高+6.057(令和6年5月23日調査)		
	基本水準標と上記水準点標石を水準測量した年月 令和6年4月		
主 要 調 和 定 数 又 は Z ₀			
分 潮	半潮差の値※		Z ₀ の値 記事
M ₂			1.00 Z ₀ は御前崎港のZ ₀ 1.00を準用し、海上保安庁告示(令和6年11月11日)による。
S ₂			
K ₁			
O ₁			

令和 6 年度

相良港 基準面決定簿

基準検潮所 ： 御前崎検潮所(気象庁所管)

令和 7 年 4 月 1 日改定

静 岡 県

港湾管理用基準面の適用

港湾

- ・潮位は、実測値又は推算値をもとに、天文潮及び気象潮、波浪による水位の上昇並びに津波等による異常潮位を考慮して、統計的解析等により、港湾管理用基準面からの水位を適切に設定するものとする。
- ・港湾の施設の技術上の基準の細目を定める告示で、港湾管理用基準面は最低水面と同一の値とし、海図と港湾施設の整合が図られている。

(港湾の施設の技術上の基準・同解説 P108～109)

港湾（国土交通省）：港湾管理用基準面(C. D. L.)＝最低水面（平均水面－Z₀）

平均水面、最高水面及び最低水面一覧表（海上保安庁 海洋情報部 以下「最低水面一覧表」）

- ・静岡県における港湾管理用基準面および漁港工事中用基準面は、下表に示す最低水面に準拠することを原則とする。ただし、相良港については最低水面一覧表に掲載がない。
- よって、御前崎港港湾管理用基準面を準用して相良港における港湾管理用基準面を設定する。基本水準標は相良地区、坂井地区それぞれに令和 6 年 4 月に新設された県 BM を採用し、Z₀ については御前崎港の 1.00m を準用する。

地名 又は 港名	基 本 水 準 標 等			最 低 水 面							最高水面
	所 在	位 置		採 用 年 月	最 近 年 月	基本水準 標等下 m	平 均 水面下 (Z ₀)m	TP下 m	構 円 体 高 m	平 均 水面上 m	
		緯度(N) ° ′ ″	経度(E) ° ′ ″								
江の島	湘南港防波堤角にあるHBM(金属標)頂	35-18	139-29	平08-03		2.07	0.92			0.92	
大磯	物揚場にあるHBM(金属標)頂	35-18	139-19	昭57-06		2.30	0.95			0.95	
小田原		35-14	139-9				0.95			0.95	
真鶴		35-9	139-9				0.97			0.97	
熱海	第一和田磯岸壁突堤基部にあるHBM(金属標)頂	35-5-21.9	139-4-38.4	平02-04	令01-11	3.12	0.94		39.15	0.94	
網代	防波堤基部にあるHBM(金属標)頂	35-3	139-5	平02-02		3.73	0.92			0.92	
	国土地理院BM(9329号)頂	35-3	139-4	平02-02		5.03	0.82	0.90		0.92	
伊東	西防波堤基部にあるHBM(金属標)頂	34-58	139-6	平02-02	令01-12	4.65	0.98		39.09	0.98	
川奈	防波堤基部にあるHBM(金属標)頂	34-57	139-8	平02-02		4.15	0.95			0.95	
八幡野	防波堤基部にあるHBM(金属標)頂	34-52	139-6	平17-03		6.72	0.96			0.96	
稲取	南防波堤にあるHBM(金属標)頂	34-46	139-3	平04-02	平30-02	2.38	0.99			0.99	
下田	弁天島にある整備局BM頂	34-40-32	138-57-33	平16-02	平30-12	3.41	1.01		39.50	1.01	
小稲[南伊豆]	国土地理院BM(9364号)頂	34-39	138-53	昭38-10		5.40	1.00			1.00	
駿河湾											
妻良	第3防波堤基部にある県BM頂	34-40	138-47	平06-06		4.86	0.98			0.98	
松崎		34-45	138-46				1.02			1.02	
田子		34-48	138-46				1.00			1.00	
宇久須	国土地理院BM(9381号)頂	34-51	138-46	平16-07		3.63	0.94	0.91		0.94	
戸田	漁業組合前の防波堤にあるHBM(金属標)頂	34-59	138-47	平09-01		2.17	0.95			0.95	
三津		35-1	138-54				1.00			1.00	
沼津	東2号岸壁東方にある県BM頂	35-5	138-51	平19-03	平31-02	4.65	1.00		39.54	1.00	
田子の浦	駿湖所そばにあるHBM(金属標)頂	35-8	138-42	平10-03	平24-12	2.13	0.97			0.97	
清水	気象庁駿湖所BM頂	35 1	138 31	平29 02		2.67	0.95			0.95	
	国土地理院BM(10168号)頂	35-0	138-31	平04-02		2.39	0.95	0.91		0.95	
用宗	西防波堤基部にある漁港原点(金属標)頂	34-55	138-22	平17-08		7.02	0.95			0.95	
焼津	小川橋南西基部にある県BM頂	34-51-2.8	138-19-25.5	平22-08	平28-10	7.54	0.95		39.23	0.95	
大井川	物揚場にあるHBM(金属標)頂	34-47	138-18	昭54-06	平10-02	2.01	0.95			0.95	
御前崎	気象庁駿湖所BM頂	34-36-25	138-13-16	平29-01	令01-11	3.17	1.00			1.00	
福田	漁業組合西方の魚介類供養碑西端にあるHBM頂	34-40	137-54	平10-07		6.13	1.00			1.00	
浜名											
舞阪	駿湖所東方の気象庁BM頂	34-41	137-37	昭62-05		3.31	0.70			0.70	
新居	向島物揚場第1にあるHBM(金属標)頂	34-42	137-35	昭62-07		2.84	0.60			0.60	
港口	舞阪東端流堤基部にあるHBM頂	34-41	137-36	平09-08		5.65	1.05			1.05	

令和 6 年 11 月 11 日公表(令和 6 年度改訂前)より抜粋

相良港の港湾管理用基準面

港湾管理用基準面	
基本水準標：相良地区 県BM頂 下	2.81m
坂井地区 県BM頂 下	3.92m
平均水面下 (Zo)	1.00m
御前崎験潮所観測基準面上	1.09m

1. 概要

(1) 相良港における平均水面

御前崎港に準じて、気象庁所管の御前崎験潮所の直近 5 ヶ年の平均水面により相良港の平均水面を算出した。

(2) 相良港の Zo と基本水準標

Zo、基本水準標は最低水面一覧表に準拠することが原則であるが、相良港については最低水面一覧表への掲載がない。

Zo については、御前崎港 Zo=1.00m を準用することとした。

基本水準標については、相良地区、坂井地区ともに令和 6 年 4 月に新設した県BMを採用した。

(3) 相良港の港湾管理用基準面

相良港の港湾管理用基準面は、御前崎港の港湾管理用基準面を準用するものとして、平均水面標高は御前崎港と同一として、基本水準標の各県BMとの関係で相良地区県BM頂下 2.81m、坂井地区県BM頂下 3.92m とする。

現行の相良港港湾管理用基準面は、設定年が昭和年代で古く不明瞭で、Zo も採用根拠が不明であるため、本基準面決定簿により改めて設定する。現行では相良地区、坂井地区の区分はないが、工事等においてそれぞれの基本水準標が必要であるため区分して設定する。なお、以上の理由により既定の基準面との関係性が保てないため基準面改訂による偏差については不問とする。

2. 使用験潮所：(資料-未整理)

基準面の決定にあたり使用した験潮所は以下のとおりである。

	験潮所名	所管	機種	観測期間	記事
基準験潮所	御前崎験潮所	気象庁	電波式	通年	常設

3. 御前崎験潮所の 5 か年平均水面：(資料-未整理)

御前崎験潮所観測基準面上潮位

年	2018 年	2019 年	2020 年	2021 年	2022 年	平均(A ₀)
年平均水面	2.045m	2.101m	2.099m	2.129m	2.104m	2.096m

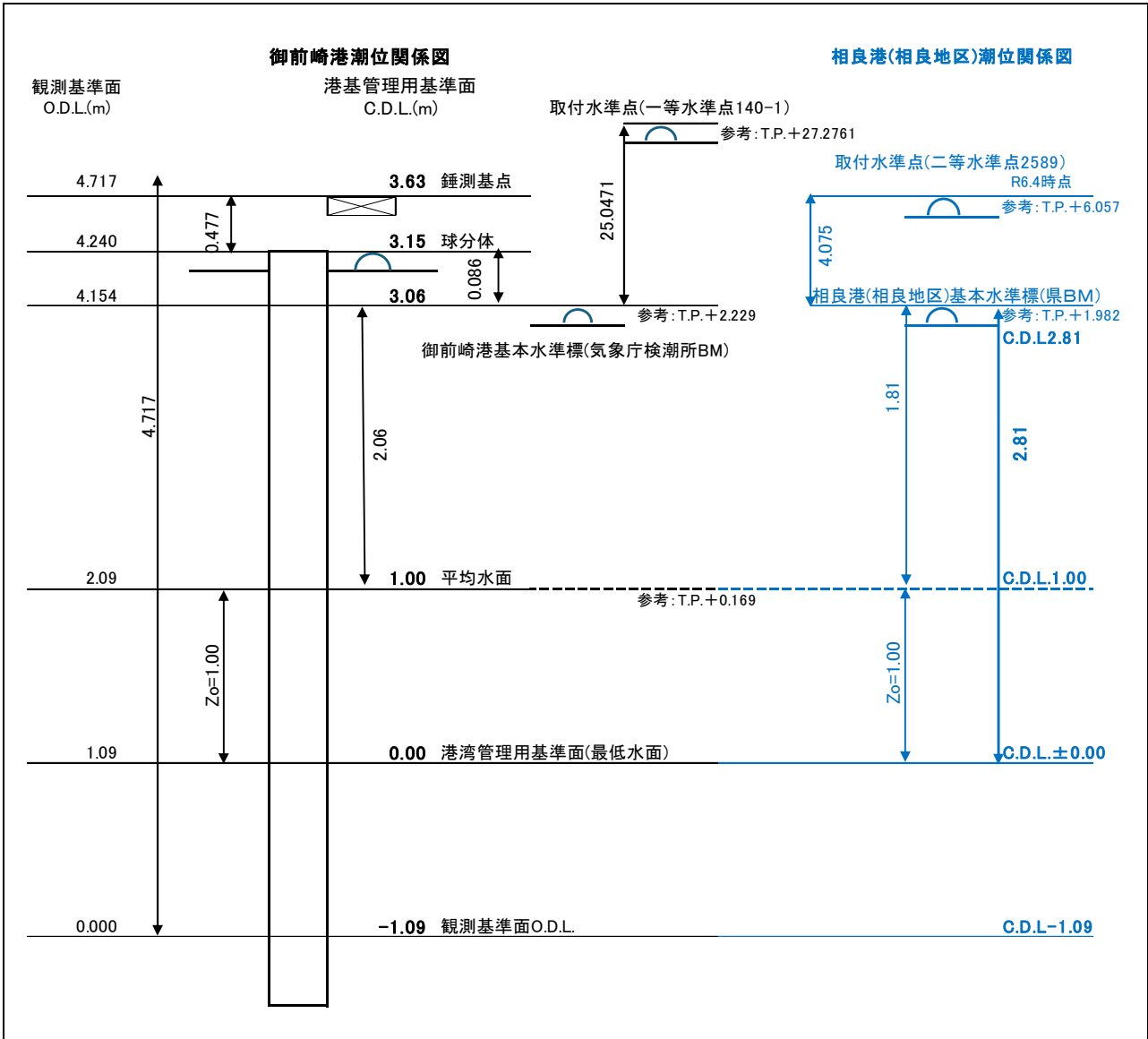
4. 御前崎港港湾管理用基準面の準用

御前崎港における平均水面標高を準用して、相良港の平均水面及び港湾管理用基準面を御前崎港の潮位関係図と関連付けて設定する。

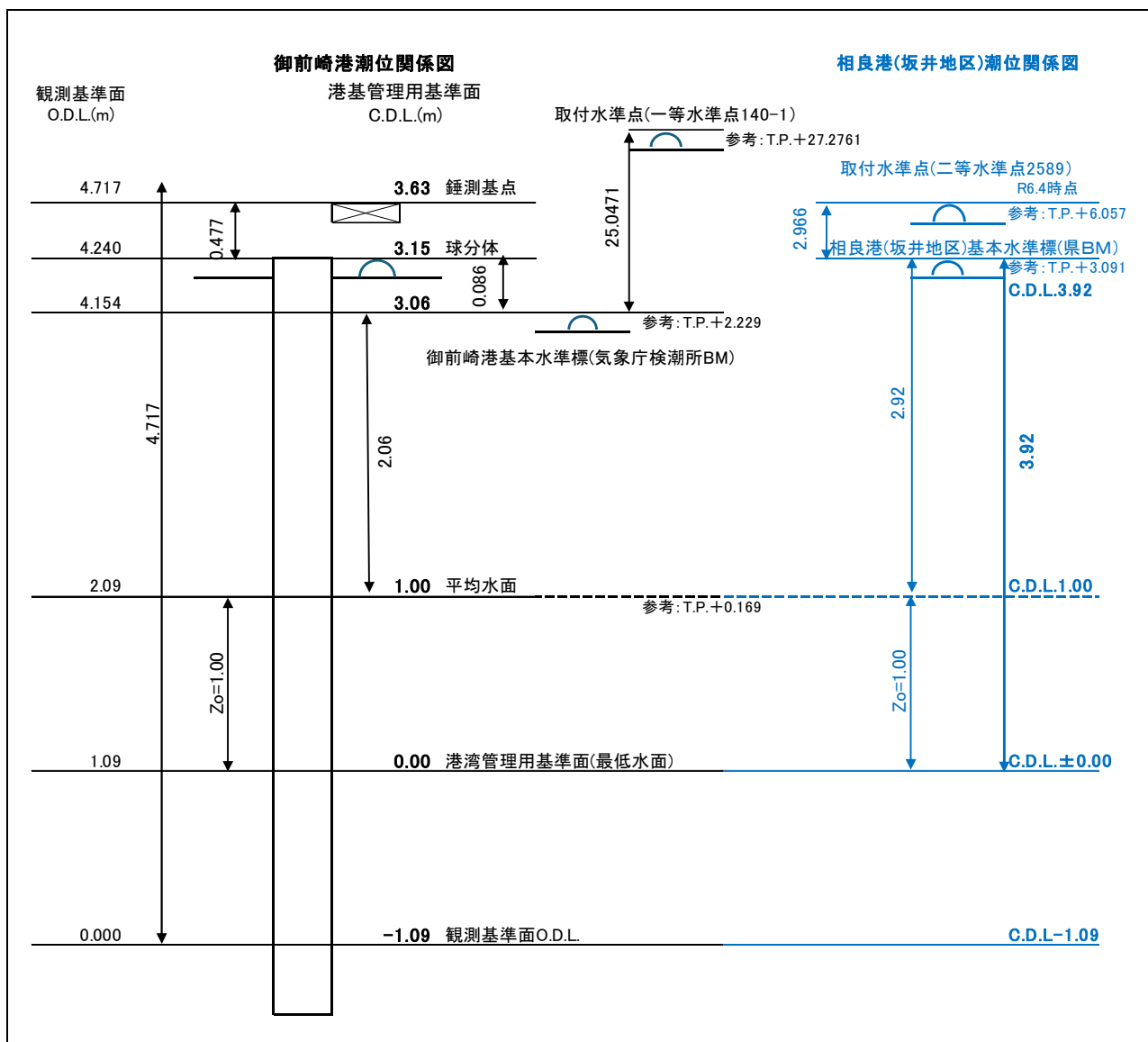
相良港(相良地区)港湾管理用基準面は、相良地区県BM頂下 2.81m とする。

相良港(坂井地区)港湾管理用基準面は、坂井地区県BM頂下 3.92m とする。

【相良地区】



【坂井地区】



相良港（相良地区）

別表

潮位名称		潮位
基 本 水 準 標	HBM	+ 2.81
既 往 最 高 潮 位	H.H.W.L.	+ 2.65
朔 望 平 均 満 潮 位	H.W.L.	+ 1.72
平 均 水 面	M.S.L.	+ 1.00
東 京 湾 平 均 海 面	T.P.	+ 0.83
平 均 干 潮 面	M.L.W.L.	+ 0.52
朔 望 平 均 干 潮 位	L.W.L.	+ 0.03
港 湾 管 理 用 基 準 面	C.D.L.	± 0.00
観 測 基 準 面	O.D.L.	- 1.09



相良港（坂井地区）

別表

潮位名称						潮位				
基	本	水	準	標	HBM	+	3.92			
既	往	最	高	潮	位	H.H.W.L.	+	2.65		
朔	望	平	均	満	潮	位	H.W.L.	+	1.72	
平	均	水	面	M.S.L.	+	1.00				
東	京	湾	平	均	海	面	T.P.	+	0.83	
平	均	干	潮	面	M.L.W.L.	+	0.52			
朔	望	平	均	干	潮	位	L.W.L.	+	0.03	
港	湾	管	理	用	基	準	面	C.D.L.	±	0.00
観	測	基	準	面	O.D.L.	-	1.09			

